

第148号  
 郵政産業ユニオン  
**PIWU**  
**TOKYO**  
 郵政産業労働者ユニオン東京地方本部  
 104-0031 東京都中央区京橋3-6-3  
 京橋通郵便局5F  
 TEL・FAX 03-3535-5447  
 piwutokyo@yahoo.co.jp

# 内部留保を賃上げにまわせ



2019年1月16日 春闘統一行動 丸之内銀座デモの後、経団連包囲行動

「毎月勤労統計」の不正調査問題で、厚労省は昨年「実質賃金」はマイナスだとしました。この状況で消費税率が引き上げられれば私達の生活は一層深刻になります。「増税するな、賃金あげろ」の声を大きくしていく必要があります。

## わずか3%で

## 大幅賃上げ可能

安倍内閣のもとで大企業の収益は史上最高となっています。その一方で、私たちの実質賃金はマイナスで貧困と格差が広がっています。GDPの6割を占める個人消費が回復しなければ日本経済は停滞したままです。全労連の調査によると、労働者が要求する25,000円(郵政ユニオンは20,000円を予定)の賃上げに必要な原資は、全ての企業規模でみた「内部留保」667、3兆円(2017年度)のわずか約3%にすぎません。非正規社員の時給1,500円への引き上げも約2、5%で可能です。大幅な賃上げや非正規社員の正社員化、均等待遇等を行っていけばGDPは38、1兆円増加し、雇用や税収も大幅に増えていきます。私たちのたたかいは街の商店街、飲食店も期待しており、この期待にこたえていくためにも今年の春闘で大幅賃上げ、大幅増員、非正規社員の正社化と均等待遇を勝ち取っていきましょう。